


取扱説明書 型番：3R-KBB01

ハイブリッドワイレスキーボード 電池式



このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。安全にご使用いただくためにも本取扱説明書を必ずお読みになり、内容を理解してからご使用ください。また、本取扱説明書はいつでもご覧になれる場所に大切に保管してください。本取扱説明書の内容の一部もしくは全部を無断で複製、転載することはおやめください。*万一、足りないものがございましたら、弊社お問い合わせ窓口にご連絡ください。*デザイン及び仕様については、改良のため予告なしに変更する場合がございます。*本書に記載している商品名、サービス名等は各社の登録商標です。

1

安全上のご注意

⚠ 危険

- 電池の液が目、皮膚、衣類に付着した場合は、すぐに多量の水で洗い流し、医師の治療を受けてください。

⚠ 警告

- 本製品を分解したり改造したりしないでください。
- 過度の衝撃や振動を与えないでください。
- 感電の危険があるため本体を水にぬらさない、本体が水などにぬれた状態やぬれた手で使用しないでください。
- 小さなお子様の手が届かないところで使用、保管をしてください。
- 本体や付属品を夏場の車内、暖房器具、調理器具など高熱になる環境、また直射日光の当たる環境で使用、保管しないでください。
- ホコリや粉塵が多い場所で使用しないでください。
- 破損したまま使用しないでください。
- 本体の清掃にシンナーなどの有機溶剤を使用しないでください。
- 万一使用中に煙が出たり、異臭を感じたりした時はすぐに使用を中止してください。
- 電池のプラス・マイナスを逆に入れてください。
- 電池ボックス内のプラスとマイナスを金属などで直接接続しないでください。
- 本製品に単4形アルカリ乾電池以外のものを使用しないでください。
- 充電式電池は使用しないでください。
- 新旧、異なる種類や銘柄の電池を混用しないでください。
- 使い切った電池は本体から取り外してください。

1



安全上のご注意・つづき

⚠ 注意

- 本製品を使用、接続する各機器に示された安全情報や定格表示を合わせて確認のうえ使用してください。
- 本製品を使用の前には接続機器のデータのバックアップなどを行うことをお勧めいたします。弊社では本製品を使用したことによるデータの消失や故障など一切の責任を負いかねます。
- 本製品の接続端子に液体・金属・燃えやすいものなどの異物を入れないでください。
- ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください。
- 使用する電池の表示に従って使用してください。
- 液漏れしていないか、電池の残量が切れていないか、定期的に点検してください。
- 長期間使用しないときは、本体から電池を取り外してください。
- 本来の目的以外に使用しないでください。
- その他、異常を感じたら使用を中止し販売店または弊社へご連絡ください。

2

技術マーク

技術基準適合証明  R 220-JP6397：キーボード
 R 220-JP6396：レシーバー

電波に関する注意事項













本製品に使用している無線装置は、電波法に基づく2.4GHz帯高度化小電力データ通信システムの無線設備として技術基準適合証明を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は日本国内でのみ使用できます。本製品の使用周波数は2.4GHz帯(2.402GHz~2.480GHz)です。この周波数帯では、電子レンジなどの産業、科学、医療機器の他、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など、他の無線局があります。本製品を使用する前に、周辺区域で他の無線局が運用されていないことを確認の上、使用を開始してください。病院内や航空機内など電子機器、無線機器の使用が禁じられている区域で使用しないでください。機器の電子回路に影響を与え本製品や他の無線局の誤作動や事故の原因となる恐れがあります。この機器から他の無線局に対する電波干渉が発生した場合は速やかに使用を中止し、一方を停止するなど混信回避のための処置を行ってください。その他本製品の無線装置などについて不明な点などございましたら弊社サポートセンターまでお問合せください。*Bluetoothは免許を必要としない無線局です。

3

各部の名称とはたらき

各種操作

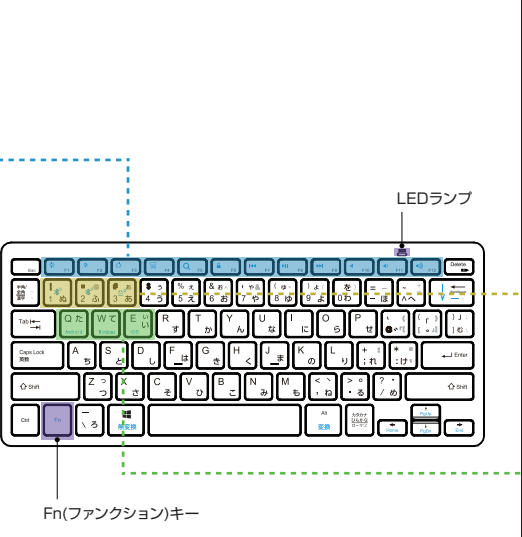
Fnキーを押しながら、アイコンが記載されているキーを押すことで、以下のように様々な操作ができます。

-  明るさ + 画面の明るさを明るくします。
-  明るさ - 画面の明るさを暗くします。
-  ホーム ホーム画面を表示します。
-  スクリーンショット スクリーンショットを撮影します。
-  検索 検索画面を起動します。
-  ロック 画面をロックします。
-  前のトラックへ 音楽などを再生中、前の曲へ移動します。
-  再生/一時停止 音楽などのメディアを再生します。再生中に押すと一時停止します。
-  次のトラックへ 音楽などを再生中、次の曲へ移動します。
-  消音 消音状態にします。
-  ポリウム - ポリウムを下げます。
-  ポリウム + ポリウムを上げます。

ご使用の端末や環境により、動作しない場合や異なる動作をする場合があります。

4

各部の名称とはたらき・つづき





LEDランプ

Fn(ファンクション)キー

5

各部の名称とはたらき・つづき

ペアリング

Fnキーを押しながら  キーを約3秒長押しすると、ペアリングモードに入ります。 キーは2つありますが、それぞれに対してペアリングが可能です。

接続先切替

Fnキーを押しながらいずれかのキーを押すと、該当するキーに登録した機器と接続されます。レシーバーの場合はレシーバーに切り替わります。接続先を切り替えるとLEDランプが1回点滅します。接続機器の種類により、動作モードを切り替えてご使用ください。選択したBluetooth機器やレシーバーを挿入した機器で本製品を使用できます。*切り替え時、若干のラグ(遅延)が発生します。

動作モードの切り替え

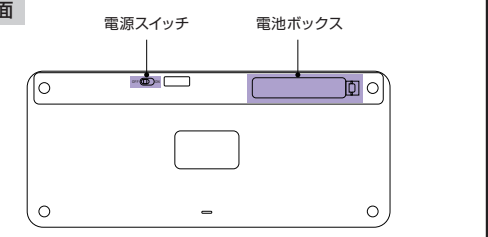
Fnキーを押しながら該当するキーを押すと、本製品の動作モードを切り替えます。接続機器の種類により、動作モードを切り替えてください。

- ・Androidモード
- ・Windowsモード
- ・iOSモード

6

各部の名称とはたらき・つづき

底面

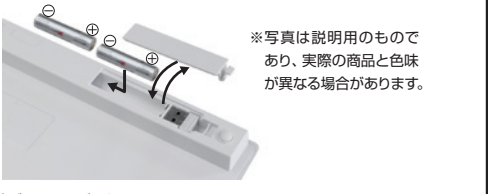


電源スイッチ 電池ボックス

使用方法

電池を取り付ける

- 単4形アルカリ乾電池を2本準備します。
- 電源スイッチがOFFになっていることを確認してください。
- 電池ボックスカバーを開けます。
- 電池のプラス/マイナスを正しくセットします。



*写真は説明用のものであり、実際の商品と色味異なる場合があります。

- 電池ボックスカバーを閉めます。

7

使用方法・つづき

レシーバーで接続する

- 電池ボックスカバーを開け、レシーバーを取り出してください。
- レシーバーをパソコンのUSBポートに接続してください。



レシーバー


*写真は説明用のものであり、実際の商品と色味異なる場合があります。

- 電源スイッチをONにすると、使用可能になります。
- *使用できない場合は、Bluetooth接続モードになっている可能性があります。Fnキーを押しながら  キーを押し、接続先をレシーバーに切り替えてください。

8

使用方法・つづき

Bluetoothで接続する

- 電源スイッチをONにしてください。
- Fnキーを押しながら  キーを約3秒長押しすると、LEDランプが点滅します。
- 本製品と接続する機器のBluetoothを有効にし、Bluetooth設定画面を開いてください。
- ペアリング候補の一覧の中から「KB-BT001」を選択してください。
- ペアリングが完了すると使用可能になります。
- *Bluetooth接続の場合、ご使用になる機器がBluetoothに対応している必要があります。
- *ペアリング方法は機器やOSのバージョンによって異なります。基本的な手順は同じですが、より詳しい説明はご使用になる機器の取扱説明書をご参照ください。

ご使用のヒント

- 本製品は、電源スイッチを切り替えることによって電源のON/OFFができます。長時間本製品を使用しない時は電源をOFFにすると電池寿命を延ばすことができます。また、持ち運びの際は必ず電源をOFFにしてください。
- 本製品は操作を停止した状態が約10分間続くと自動的にスリープモードになり、消費電力を節約します。いずれかのキーを押すとスリープモードを解除します。
- 本製品は最大3台の機器と接続可能です。(Bluetooth2台、レシーバー1台) Fnキーを押しながら各種キーを押すことで、接続先の切り替えが可能です。詳しくは「各部の名称とはたらき」をご参照ください。
- すでにBluetooth接続先が登録されている登録先で改めてペアリングをすると、Bluetooth接続先の情報が上書きされます。

9

こんなときは

こんなとき (症状)	こうする (処置)
電源がはいらない。	●電池が入っているか、電池の向きが正しいか確認してください。
キーを入力しても反応しない、動作が不安定になる。	●本製品や接続機器の電源をオフにしたことで本製品と機器の接続が切れている場合があります。何かキーを押して再接続するか確認してください。 ●本製品の電源、接続機器のBluetooth機能が有効になっていることを確認してください。 ●電池の残量が少ない可能性があります。新しい電池に交換してください。 ●接続方法が正しいことを確認してください。(レシーバーで接続する場合はレシーバーが機器に挿入されていること、Bluetoothで接続する場合はペアリングが切れていないこと)
キーボードが正常に認識されない、動作しない。(Bluetooth接続の場合)	●接続先が正しくない可能性があります。Fnキーを押しながら各種キーを押し、接続先を切り替えてください。 ●ペアリングが完了しているか確認してください。接続方法は接続する機器によりますので、接続する機器の取扱説明書を参照してください。
常に大文字で入力される。	●CapsLockが有効になっている可能性があります。Shiftキーを押しながらCapsLockキーを押してCapsLockを無効にしてください。本製品にはCapsLockの有効/無効状態を示すLEDランプはありません。

10

こんなときは・つづき

キーボードが正常に認識されない、動作しない。(Bluetooth接続の場合)	●接続先が正しくない可能性があります。Fnキーを押しながら各種キーを押し、接続先を切り替えてください。 ●ペアリングが完了しているか確認してください。接続方法は接続する機器によりますので、接続する機器の取扱説明書を参照してください。
常に大文字で入力される。	●CapsLockが有効になっている可能性があります。Shiftキーを押しながらCapsLockキーを押してCapsLockを無効にしてください。本製品にはCapsLockの有効/無効状態を示すLEDランプはありません。

11

お手入れ方法

- 必ず本体の電源をオフにしてください。
- 柔らかい布にお湯または水を含ませ、固く絞ってから拭いてください。
- *本製品を水でぬらさないでください。

12

仕様

商品名	ハイブリッドワイレスキーボード 電池式
型番	3R-KBB01
サイズ	約 285×118×18mm
重量	約180g(電池を含まない)
キー数	78キー
キー方式	メンブレン
キーピッチ	19.0mm
キーストローク	1.5mm
接続方式	レシーバー / Bluetooth 5.0
対応電池	単4形アルカリ乾電池 2本 ※別売
通信可能距離	非磁性体(木製の机など)で約10m
Bluetooth登録可能台数	2台
対応OS	Windows 8以降 iOS 9.0以降 iPad OS 13以降 Android 3.2以降 *MacOSは使用不可
アルカリ乾電池使用時の使用可能時間目安	1125日間※ (1日8時間のパソコン操作のうち5%をキーボードに割り当てた場合の理論値) *自然放電を考慮しない計算値であり、保証値ではありません。
	13

サポートおよび企業情報

製品保証	ご購入日から6カ月間
*注文確認メール、あるいは店頭購入の場合は販売店の納品書やレシートなど、購入日がわかる書面の保管をお願い致します。	
製品に関するお問い合わせ先	
下記お問い合わせ窓口もしくは販売店へお問い合わせください。	
*製品の不具合によるお問い合わせにつきましては、内容確認のため画像が必要な場合があります。メールでお問い合わせいただけますとスムーズです。	
MAIL	
product-support@3rrr-hd.jp	
TEL: 092-260-3033 FAX: 092-260-8506	
 スリーアール	
スリーアール株式会社 〒812-0008 福岡市博多区東光2丁目8-30 2階 WEB : https://3rrr-hd.jp/	
第1版 2023.6.30	

14